

## 「地域未来牽引企業」 梶山経済産業大臣からのメッセージ

- 皆様、こんにちは。経済産業大臣の梶山弘志です。
- この度、「地域未来牽引企業」に1,060者が加わり、合計で4,743者となりました。新たに選定された事業者の皆様には、心からお祝い申し上げます。
- 私は、地方創生担当大臣をしていた当時から、地方創生には、「しごと」が重要で、魅力的な「しごと」がないと「ひと」も根付かない、また、「まち」の賑わいも出てこないと考えています。
- 地域経済の中心的な担い手であり、地域の「しごと」を牽引している「地域未来牽引企業」の皆様に、地域経済の未来がかかっていると言っても過言ではありません。
- 「地域未来牽引企業」の皆様が、地域の中で育てこられた技術や知恵などに磨きをかけて、国内外で新しい需要を創出し、その果実を地域経済にもたらすことができれば、地域経済の成長につながります。
- そうした大きな期待を込めて、選定しています。
- さて、足元の日本経済や地域経済は、少子高齢化や国際情勢の変化、新型コロナウイルス感染症の拡大等により、残念ながら、大変厳しい状況にあります。
- そうした中において、「地域未来牽引企業」の皆様が先陣を切って、果敢に取り組みを進めることで、地域経済の回復・成長に向けた道筋が開かれることを、心より期待しています。

- 経済産業省としても、予算、税制、金融、規制緩和など多様な政策手段で、重点的に支援し、皆様の取組をしっかりと後押ししていきます。
  
- 最後になりますが、皆様や皆様の地域の、今後益々のご発展を願い、私の挨拶とさせていただきます。
  
- ありがとうございました。